

平成 13 年 5 月

非破壊試験技術者の認証・認定制度に関する基本方針について

(社)日本非破壊検査協会

会長 星 川 洋

本協会は、21 世紀における国際化の時代に備えるために、非破壊試験技術者の認証に関する国際規格 ISO 9712「Non-destructive testing - Qualification and certification of personnel」を JIS として制定するために検討を重ねて参りました。関係諸団体からのご参加を頂いて JIS 原案作成委員会を組織し、この翻訳版を原案として工業技術院に JIS 制定の申請をしておりましたところ、平成 13 年 4 月 20 日付けで JIS Z 2305「非破壊試験 - 技術者の資格及び認証」として制定されました。

本協会は、機関誌 48 巻 6 号(平成 11 年 6 月号)で「認証・認定制度の基本方針について」を会告しておりますが、JIS Z 2305 の制定と近年の世界的動向とを踏まえて慎重に検討・審議を重ねた結果、改めて下記の基本方針に基づく JIS による認証制度の発足を決定しました。このような本協会の方針につきまして、関係各位のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

非破壊試験技術者の資格は、本協会の規格による資格から国際的に整合した国家規格による資格に変わることにより、知名度と社会的地位が向上します。さらに、資格が各種の文書に登場する機会が増えて、非破壊試験技術者の活動範囲が広がるものと期待されます。

なお、認証試験の実施や資格の移行などの具体的な方法につきましては、今後早急に検討の上で決めて参ります。それらの詳細につきましては、決定次第お知らせ致します。

記

本協会は、JIS Z 2305 による認証制度を、以下の基本方針に基づいて発足させるものとする。

(1) NDIS J001 による認証制度を、JIS Z 2305 による認証制度に改める。

(2) NDIS J001 による資格は JIS Z 2305 による資格に無条件で書き換える。

(3) JIS Z 2305 による認証制度を発足させ、NDIS 0601 による認定制度を廃止し、JIS Z 2305 による認証制度に一元化する。

(4) NDIS 0601 による認定資格は、その資格の更新時まで有効とする。

(5) NDIS 0601 による認定資格は、試験を課して、JIS Z 2305 による認証資格に移行させる。

ただし、移行に際して移行申請者に過度の負担を掛けないように配慮する。

(6) 移行は、NDIS 0601 による認定資格の更新時に実施することを原則とする。

この試験時には移行試験と再認証試験とを合わせて実施する。この移行による資格の有効期限は5年とし、5年後のリニューアルの手続きで更に5年間の有効期間を得ることができる。

(7) NDIS 0601 における更新時以前に移行を申請する者に対しては、別途に移行試験を実施する。この移行による資格の有効期限は、NDIS 0601 による資格の有効期限までとする。さらに更新時以前の移行による認証資格は、その有効期限時の再認証試験に合格することによって JIS Z 2305 の資格が維持されるものとする。

(8) JIS Z 2305 による認証制度は、2年ほどの準備期間を経て、平成15年度を目途として発足させるために準備を進める。

(9) JIS Z 2305 による認証制度の JAB 認定申請に関しては、将来において必要性が発生したときに検討を行う。

以上